



オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

お知らせ news 11月「児童虐待防止推進月間」
189 (いちはやく) 「だれか」じゃなくて「あなた」から

児童相談所全国共通 3 桁ダイヤル (☎ 189) ※最寄りの児童相談所につながります。子育て支援課 (☎ 44-4611)

児童虐待とは、保護者が子どもの心身を傷つけたり、すこやかな成長・発達を損なう行為です。

児童虐待は次の 4 つに分類されます

- ①身体的虐待
 - ▶ 殴る、蹴る、投げ落とすなどの暴力
 - ▶ 意図的に子どもを病気にさせる など
- ②心理的虐待
 - ▶ 大声や言葉による脅かし、脅迫
 - ▶ 子どもを無視したり、拒否したりする など
- ③ネグレクト (養育の拒否・怠慢)
 - ▶ 適切な衣食住の世話をしない
 - ▶ 同居人の虐待の放置 など
- ④性的虐待
 - ▶ 性的ないたづらを強要する
 - ▶ 性的関係を要求する など

見落とさないで！～たすけてのサイン～

- ▶ 子どものサイン
 - いつも泣き叫ぶ声や悲鳴が聞こえる
 - 不自然な傷や打撲、やけどの痕がある
 - 衣類や身体がいつも汚れている
 - 夜遅くまで一人で家の外にいる
- ▶ 保護者のサイン
 - 小さな子どもを残したまま、よく外出する
 - 子どものけがについて不自然な説明をする
 - 子育てに関心・拒否的である

1本の電話で救われる子どもがいます

児童虐待かもと思ったら、児童相談所全国共通ダイヤル (☎ 189) または子育て支援課へ連絡してください。匿名で、連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

子育て世帯で取り組みましょう
家庭教育宣言～始めよう！今家庭でできること～

子どもたちの健やかな成長には、適切な運動、バランスの良い食事、十分な休養・睡眠、そして学習が大切です。基本的な生活習慣や体力づくりの取り組みには家族の協力が必要です。ご家庭では、基本的な生活習慣の定着を進めましょう。



- 早寝・早起き・朝ごはんに挑戦します
- 丈夫な体を作るために運動します

地域のみんで取り組みましょう
地域子育て宣言～始めよう！今地域でできること～



家庭、学校、地域、行政が一丸となり、子どもの健やかな成長のために、学習意欲や体力、気力の向上を図るための取り組みが求められます。子どもたちが、「生きる力」と「豊かな人間性」を身につけ、立派に成長できるよう、地域の皆さんは子どもたちへの声かけなどをお願いします。

- 一日一回、子どもたちへの声掛けに挑戦します
- 子どもは地域の宝、地域の皆で育みます

町は、次代を担う子どもたちが豊かな人間性を生み、学習意欲と「生きる力」を培っていけるよう、2つの宣言により子どもたちの育成に取り組んでいます。コロナ禍で人との接触が大幅に減ったことで、子どもの成長に欠かせない体験活動の機会が奪われ周囲との関わりが希薄になり、子育て世代が孤立しやすい状況になっています。

保護者のストレスが子どもに与える影響は大きく負担になります。地域の皆さんのサポートが必要です。

町は、子どもの成長の一助となるようさまざまな体験活動の機会を提供してきますのでご理解ご協力をお願いします。

☎ 中央生涯教育センター 社会教育係 (☎ 44-3123)

新型コロナウイルス感染症
ワクチン接種のお知らせ



10月末時点での接種状況について

町は、ワクチン接種希望調査を踏まえ、9月および10月に集団接種を実施しました。

希望する町民に対する日時場所を指定したワクチン接種が完了したことに伴い、10月末時点の接種状況は接種実施計画の想定接種率 80% を達成しました。

接種状況は次のとおりとなります。

■新型コロナワクチン接種状況 (11月2日現在)

年代	対象者数	1回目接種	2回目接種
65歳以上	4,742人	4,622人 (97.5%)	4,581人 (96.6%)
50～64歳	2,905人	2,681人 (92.3%)	2,636人 (90.7%)
35～49歳	3,020人	2,617人 (86.7%)	2,447人 (81.0%)
16～34歳	2,895人	2,368人 (81.8%)	2,154人 (74.4%)
12～15歳	556人	335人 (60.3%)	4人 (0.7%)
合計	14,118人	12,623人 (89.4%)	11,822人 (83.7%)

11月以降新たに接種対象となる人などへのワクチン接種

1. 11月以降は、次のような人を対象に接種を行っていきます

- ▶ 10月以降に12歳に到達した人 (接種券は12歳に到達の都度、順次発送します)
- ▶ 11月以降に未接種で転入した人
- ▶ 療養などの事情により11月までに接種を受けられなかった人 (2回目の接種を含む) など

2. 新たな予約枠

■16歳以上 (令和4年3月31日時点の年齢)

1回目の接種	2回目の接種	接種人数	場所
12月2日(木) 午後	12月23日(木) 午後	105人	岩手県予防医学協会県南センター

■12～15歳 (令和4年3月31日時点の年齢)

1回目の接種	2回目の接種	接種人数	場所
12月2日(木) 16:00	12月23日(木) 16:00	15人	岩手県予防医学協会県南センター
12月22日(水) 16:00、16:30	令和4年1月12日(木) 16:00、16:30	12人	国保金ヶ崎診療所

■予約先 新型コロナウイルスワクチン問い合わせセンター (コールセンター)

☎ 0120-800-417 (受付時間：平日午前9時30分～午後4時)

午前中は、電話がつながりにくい時間帯があります。時間をおいて、お掛け直してください。

追加接種 (3回目接種) に関する今後の見通し

追加接種の対象者などは、科学的知見や諸外国の状況を踏まえ、今後、国の審議会の審議を経て示されます。2回目接種を終了した人のうち、おおむね8カ月以上経過した人を対象に、1回の追加接種を実施することを想定して準備を進めています。

現時点では、▶医療従事者の追加接種：早ければ12月頃から▶高齢者の追加接種：早ければ令和4年2月頃から▶64歳以下の人の追加接種：早ければ令和4年4月頃から接種が始まる見通しです。

追加接種 (3回目接種) の詳細については、国の方針が決まり次第、改めて広報などでお知らせします。